

耐震改修は建物だけではないよ！

地震大国日本は、築27年以上家屋の耐震補強を現在推進中です。でも、最近忘れられぎみの耐震改修があります。そう、「万年塀」です。一昔前は何処でも見られたこの塀。実は構造と施工性がシンプルな分、耐震性はものすごく低い塀だったんですね。だって、柱は掘っ立てで、それに壁を挟んでいるだけなんです。だから地震で柱が倒れると、挟まっているだけの壁材が外れて落下するんです。危ないですよ。しかも、上に乗っている「笠木」と呼ばれる部材は、ただ乗っているだけ。鉄筋も何も無いので、揺れればあっさり落下！

こわっ！！。

この塀は補強というより、ブロックなどに積み替えたほうが最善。最近はこの積み替えに助成金を出す自治体が多数となりました。皆さんの近くに、今でもこの塀がありませんか？。もしも有ったら危険サイン。すぐに役所に申請して積み替えたほうが良いですよ。だって、自分の敷地のものが凶器になってしまいますから。安全は持ち主の責任。耐震改修は建物だけではないんですね！。



改修前はいかにも高い！怖い！！



低いブロックと軽いフェンスで対策完了

発行：意外と思う事も私たちは出来ます（有）渡辺賢工務店